



2018 (平成30年) **新年号** No.43

会報

シルバー伊豆の国



賀正



願成就院正門 (石川征夫氏撮影)



願成就院本堂 (石川征夫氏撮影)

◀ 国宝 毘沙門天立像 (伊豆の国市役所提供)

自主・自立・共働・共助

公益社団法人 伊豆の国市シルバー人材センター

〒410-2211 伊豆の国市長岡338番地の3

TEL 055-948-9526 FAX 055-948-9682

ホームページ <http://www.sjc.ne.jp/izunokuni/>



QRコードを使って携帯・スマートフォンでホームページを見てください。

新年のごあいさつ



理事長
橋本 正弘

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には健やかに新年を迎えられたことを心よりお喜び申し上げます。

平素より皆様方には、当センターの運営にご理解・ご協力をいただき感謝申し上げます。

また、シルバーを支えています役員及び事務局職員のご尽力をはじめ、市民の皆様や地域企業、行政の関係者の絶大なるご支援をい

ただいておりますこと
に對しまして、心より
お礼を申し上げます。

わが国の経済状況
は、昨年は、緩やかな
景気回復が続き、今年
は、雇用・所得環境改
善を背景とした個人消
費の増加などが見込ま
れています。消費税率
引き上げは平成31年10
月に延期されました
が、先行きはまだまだ
不透明な状況となっております。

また、団塊世代も65歳を迎え労働市場から
の本格的な引退過程に入る中、生きがいを持
ち社会参加する高齢者の増加は、労働力の確
保や健康維持による健康寿命の延伸、介護予
防などによる社会保障負担の軽減等の面で期
待がされており、シルバー人材センターの役
割は益々重要になってきています。

今年度の当シルバー人材センター上半期の
契約金額は、前年同期と比較して0.8%の微増
となりました。また、会員数・受注件数・就
業延人員いずれも前年度を上回っています。

シルバー事業は、高齢化社会が急速に進む
中、地域の高齢者が自ら培った知識や経験を
活かし、地域で健康で生きいき活動できる場
として必要不可欠な存在であり、その役割は
重要なものとなっております。
こうしたなか、事業の取組として役職員と
会員との関係のもと安定就業、適正就業の向
上と新たに始まる介護予防、日常支援総合事
業・子育て支援事業の推進を目標に更なる飛
躍を目指してまいります。

また、自主財源確保のため、就業機会の開拓・
拡大、経常経費の削減、事務処理の簡素化及
び合理化に努めてまいります。
最後に会員皆様のご健勝とますますのご活
躍を祈念いたして新年の挨拶いたします。

新年のごあいさつ



伊豆の国市
市長
小野登志子

新年あけましておめでとございませう。

伊豆の国市シルバー人材センターの会員の皆様には、お健やかに平成30年の新春をお迎えることと、心からお慶び申し上げます。

今年も庁舎玄関前に、立派な門松を飾っていただき、本当に嬉しく思います。常緑樹松の緑のように瑞々しい気持ちで新たな年をお迎えしましょうという、これは日本の文化そ

時代であつて欲しいと思ひます。

昨年8月に公表された「お達者度」が静岡県内35市町の中で、伊豆の国市は、男性13位、女性は8位であり、とても元氣な高齢者の方がたくさんいらつしやいます。

豊富な経験と知識を備えた方々が、元氣で地域社会に積極的に参加されることは、地域社会を構築する上で大変頼もしく、市の発展

のものであり、最たるものと思つております。文化を担つてくださつておられる皆様々に心から感謝申し上げます。

日本は高齢社会を迎え、様々な課題を抱えているとはいへ、すでに高齢者が社会を担つていると言つても過言ではないでしょう。ますます元氣な高齢者の

のためには欠かせない存在であります。

また、高齢の方々のご自分を良くわきまえておられ、健康を保つことに大変気を遣つておいでですが、さらにご留意の上、お仕事にお励みいただくように、その明るい笑顔で毎日をお過ごし戴きたく存じます。

伊豆の国市では、昨年4月より、第2次伊豆の国市総合計画がスタートしました。「子育ても人生も楽しい伊豆の国市」として、医療・総合福祉施策を掲げております。また、「誰もが安心して暮らしていける地域社会の実現」に向け、高齢者の生きがいづくり、社会参加の推進のための施策づくりや就労支援などにつとめてまいります。

伊豆の国市シルバー人材センターのご活動に敬意を表すとともに、益々のご発展と、会員皆様のご健勝、ご多幸を心から祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

委員会報告

適正就業委員会

委員長 内田 秀文



委員会に就任して、まだ半年しかたつていませんが、就業の公平化と未就労者ゼロを指して取り組んでおります。

現在の活動状況ですが、市役所から請け負っている業務について、請負になっていく業務を派遣への業務の適正化や最低賃金についての交渉など進めております。

また、各企業や各種団体から請け負っている業務についても、最低賃金の交渉などを進めていく予定です。

就業の公平化についてはワークシェアリングを含め、各地区を回り報告書の説明をさせていただく計画をしております。

委員会の活動について、会員皆様のご協力を宜しくお願い致します。

安全就業委員会

委員長 小池 成治



理事就任1年目で委員長を仰せつかり身の引き締まる思いです。平成29年度に入り事故件数は12件（4月～10月実績）と例年に比

べ激変しております。これもひとえに就業員皆様の安全に対する意識の向上があつてもたらされたものと、大変感謝しております。8～10月「抜き打ち安全パトロール」を実施し、どの現場も安全対策が万全で作業されており安心いたしました。しかし事故は「ゼロ」が最終目標です。「事故ゼロ」に向けて今後も皆様の更なる安全就業への意識継続をお願い申し上げます。

就業開拓(開発)委員会

委員長 小澤 貞彦



就業開拓について、今年度は会員一人ひとりの顧客の開拓運動の推進、介護保険総合支援事業B型の加入推進、チラシ、ホームページ

等による就業開拓、新規企業先への訪問として、北江間横根沢の太陽光発電所の訪問、又、技能・技術向上のための研修会等を開催し、会員皆様のご協力を得て、実施していきたいと、思っております。

普及啓発推進委員会

委員長 石川 征夫



新年号の発行が無事出来ました。昨年の総会終了後発足した我々新メンバーでの最初の会報発行です。

しかし、今年度よりミニ会報を廃刊し、それに替わる情報発信について、どのような手段があるか？色々模索中です。

会員がほしい情報、会報発行、シルバー人材の紹介、新会員へのPR等、マスメディアの手段を使い、タイミングよく発信する機器や手段にどういうものがあるか分からないのが現状です。

また、ホームページやスマートフォンにしても、会員の中で何人の方が利用されているのか疑問です。是非、会員の皆さんと一緒にアイデアを出しあって来年度に向かって検討して行きたいと思っております。





退任理事のたわごと

内田 良雄



体調を崩した為、1期2年で辞めました。在任中これといった活動も出来ず申し訳なく思っています。

短い期間でしたが振り返って見ますとシル

バーの活動が一部の人に片寄っている様な気がします。葦山地区を例にとると現在2ヶ月に一度定例会を開催しておりますが、出席者も固定化している様で、又、内容も執行部の報告が主で、マンネリ化している様に思われます。もう少し参加した会員の皆様の提言や意見を発言してもらう様な工夫が出来ると思います。長岡、大仁地区の会員の皆様との合同の会も年二度位開催し、垣根を無くして行く事も大事ではないでしょうか。

シルバー伊豆の国が少しずつでも向上する様、全員で頑張りましょう。

感謝の13年
遠藤美喜子



平成6年よりシルバー人材センターでお世話になり13年経ちました。理事も3期6年務めさせていただき、活動を通し地域の皆様と交流を深め、多くの良き友人に恵まれ日々感謝の気持ちで一杯です。

市役所での一週間の介護講習会、静岡の県民ホールでの理事研修等思い出は尽きません。

特に、大仁駅前足湯と青木公園公衆トイレの清掃は13年間続ける事が出来ました。協力してくれた主人にも改めて感謝します。

今後シルバー人材センターの目指す、自主・自立・共働・共助に少しでも貢献できる様に健康に留意し、笑顔と感謝を忘れずに何事にも前向きに頑張りたいと思います。

シルバーへ入会して
山川 昌代



私がシルバー人材センターへ入会したきっかけは、まだ60歳になる前でした。葦山町時代の事務局長からのお誘いでした。あの頃は、あまり入会年齢はうるさくなかった様で、町からの仕事依頼を受けたいから少しでも若い(?)人を...と声を掛けられました。入会后、14年位になりますが、色々な仕事を経験

させていただきました。給食の配送から、時代劇場、改善センター、反射炉の受付業務等々今まで携わった事のない仕事です。地元出身でない自分が大勢の他地区の人々と知り合えたのもシルバー人材センターに入会したからだと感じております。

「今どきよひ…」
太田 君則



3月末にて、シルバー人材センターの役職を退き早や半年が経ちました。会員皆様の力添えを頂きまして感謝御礼申し上げます。

最近、種々の仕事を自身の体力の限界を考え原状の足腰の強弱をかんがみ、挑戦しております。

多くの会員が現役を退き、社会奉仕又は、余暇を前向きにすごそう等々、試行錯誤しまだまだ体力・気力の充実百パーセントの人は、お手伝いに参加しましょう。

私自身「老春」と感じております。十人十色の考を持つていることでしょう。これからも目標を立て前へ前へ進んで行きたいと思い、何事も信じて、未来に自身の足跡を残してゆけば、終活時に振り返る時、脳裏に良き人生と回想出来ます。人との共感を自身の思いを工夫し、次の喜びを求めて一日一日を大切にエンジョイしましょう。

シルバーに入会して

高田紀美子



平成27年12月にシルバー人材センターに入会しました。

翌年の1月にまごころ市場に配属となり、レジスタッフとして働き始めました。お客様

と接することも、レジ操作も初めてのことで、どうなることやと心配もありましたが、先輩の方々に教えていただき少しずつ覚え、今ではお客様との会話にも少しは余裕が持てるようになりました。これからも仲間と楽しく働きたいと思っています。

14年目の挑戦

佐藤 俊夫



私はシルバー人材センターに入会して13年になります。葦山運動公園の管理を10年勤めました。特定業務の選定「ローテーション」により3月末で退職し

ました。

7月中旬より大仁にお世話になり草刈り業務を担当、9月に植木剪定の講習会に出させてもらいました。なにもわからない私に、皆、親切に教えて下さり心強く思います。

皆さんの足手まといにならない様、頑張ります。

前向きに

渡辺まり子



張りたいと思います。よろしく願います。

シルバー会員となり、2年が過ぎました。反射炉ガイド受付の仕事をしています。皆さんに助けられ、楽しく働いております。これからも元気で頑張ります。

体力維持と健康の為

関野 神市



定年再雇用で3年ほど働き、8ヶ月無職でいました。筋力、体力、気力、全てが復活し、楽しんで仕事をさせて頂いています。今年で、ハーフマラソン完走2回。フルマラソン完走に向け、ガンバ!!

前から希望していたシルバー人材センターさんの仕事が見つかり、今では筋力、体力、気力、全てが復活し、楽しんで仕事をさせて頂いています。今年で、ハーフマラソン完走2回。フルマラソン完走に向け、ガンバ!!

蛭が島茶屋

水田かず江



早いもので茶屋に来て、7年が過ぎようとしています。

初めは少し不安の時もありましたが今では楽しくお客様と話が出来、毎日が勉強です。

お客様が満足し、リピーターさんが増えてくださる様にスタッフ同様笑顔と優しさを忘れず頑張りますのでどうぞお茶屋へお立ち寄りください。又、スタッフの皆様にもいつも支えて頂いて有難うございます。

シルバーに感謝

前田 二男



50年前、伊豆半島一周旅行した時、子供が車酔いし、薬局に立ち寄った所、『暫くの間寝かせて置くと良い』と店の奥に休ませて頂き長岡住民の人柄の良

さに大変感激し「老後はこんな町に住みたいな」と夫婦と話し合い、平成12年、憧れの伊豆の住民となり地元企業に就労、75歳で定年、シルバー人材に入会。

カラオケ会に入り、皆さん想像以上に明るく豪快で親切、楽しく過ごす事が出来ました。この度、互助会の解散。楽しんでるクラブ活動まで解散とは残念です。



事務局からのお知らせ

担当職員紹介



前列左から池谷、菊地
後列左から小田原、小澤

職員の退職に伴い平成29年10月1日付で業務担当職員が一部変わりましたのでお知らせします。

- 蕨山地区担当 小澤幸治 (旧長岡担当)
- 長岡地区担当 池谷光司
- 大仁地区担当 小田原進
- 業務係事務担当 菊地邦子

マダニに咬まれないよう注意しましょう！

マダニに刺されることで感染し、重症化すると死に至る感染症の「日本紅斑熱」が昨年県東部地域で5例発生しています。特にマダニの活動が盛んな、春から秋にかけては注意が必要です。レジャーや農作業などで、野山や草むら、畑などに入る場合は、長袖・長ズボン、足を完全に覆う靴を着用し、肌の露出を少なくしてください。

高齢者ドライバーのための動画 K(危険)Y(予測)T(トレーニング)研修の開催

- 1、日時 平成30年1月18日(木)
 - ①午前10時30分～12時
 - ②午後1時30分～3時
- 2、会場 伊豆の国市役所 伊豆長岡庁舎 1階 災害対策室
- 3、対象者 日頃、自動車運転する方等
- 4、定員 午前・午後20名ずつ 合計40名

会員新年会の開催

- 1、日時 平成30年1月19日(金)
 - 受付開始 午後5時
 - 開宴 午後5時30分
 - 2、会場 ニュー八景園(伊豆の国市長岡)
 - 3、会費 5千5百円
- ※問い合わせ 伊豆の国市シルバー人材センター
☎055(948)9526

シルバーふれあいまつりの開催

- 多くの会員皆様の参加をお願いします。
- 1、開催主旨 会員相互の親睦・交流を深め、会員意識の高揚を図るとともに、市民とのふれあいを通じ、シルバー人材センターの活動状況を広く市民に啓発し、シルバー人材センター事業の理解を深める。
 - 2、日時 平成30年3月10日(土) 雨天中止
午前10時～午後2時30分
 - 3、場所 蛭ヶ島公園 (伊豆の国市四日町17番地の1)
 - 4、内容 【ステージの部】 【物販の部】
【交流の部】 【PRの部】の各部によりイベントを盛り上げてまいります。



昔遊びコーナー



竹細工体験

「シルバー配分金の確定申告又は住民税の申告について」

●収入が年金と配分金の方。

(65歳以上の方)	年金収入	－	120万円	＝	A	(マイナスの場合は0)
	配分金	－	65万円	＝	B	(マイナスの場合は0)
		A	＋	B	＝	C
(65歳未満の方)	年金収入	－	70万円	＝	A	(マイナスの場合は0)
	配分金	－	65万円	＝	B	(マイナスの場合は0)
		A	＋	B	＝	C

- ★Cが28万円以上の方は住民税の申告または確定申告が必要でありますので確定申告時期に税務署又は市役所税務課にご相談ください。なお、収入が配分金、年金と他の所得(給与・不動産・農業等)ある方は税務署又は市役所税務課にご相談ください。
- ★平成30年2月16日(金)～3月15日(木)の間、伊豆の国市役所大仁支所2階が申告会場となっています。

蛭ヶ島茶屋

お気軽に、お立ち寄り下さい

売店 ▶ 竹細工・出口の黒飴・
自家製シフォンケーキ…

食堂 ▶ コーヒー・甘酒・お汁粉・成願餅・
コーヒーゼリー…
おにぎり・稲荷寿司・そば・うどん・
カレーライス…

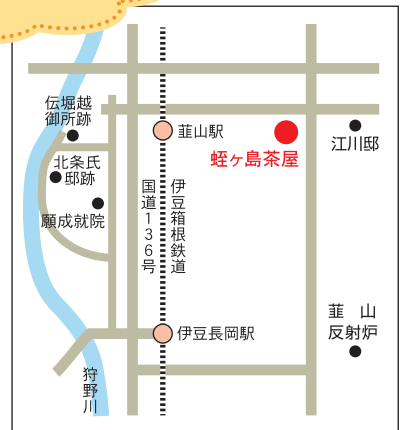
ホームシアターもあるよ!

無料休憩所
無料茶サービス



頼朝政子の出会いスポット

朝市(毎日) ▶
100円採れたて野菜…
柿…みかん
折り紙教室 ▶ 第1・第2日曜日
フリーマーケット ▶ 第4日曜日



伊豆の国市シルバー人材センター (平成29年12月13日現在)		
会員数		
	人数(名)	前年同月比(%)
全体	556	107.5
男	395	104.8
女	161	115.0
契約実績		
	金額(円)	前年同月比(%)
全体	196,053,540	101.1
公共	110,758,837	100.8
民間	85,294,703	101.5

葦山の願成就院の運慶像を新年号の表紙にした。
運慶の作品の31体中、17体が国宝に指定され、その内、5体が願成就院にあり地元こんな素晴らしい宝がある。
昨年、9月26日から2ヶ月東京国立博物館で運慶特別展が開催され多くの会員も拝観されたでしょう。
(Y・I)

編集後記

- (大仁地区)
 - 渡邊 好仁・鈴木三枝子・守野すみ子
 - 篠崎多美夫・飯塚 美春・齋藤 圭司
 - 松山 静夫・吉村あき子・渡辺 正和
 - 夏目 幸子・石河真知子・渡 秀治
 - 池田 良子・芹澤 新一・矢田三百合
- (長岡地区)
 - 及川 恵資・渡辺 政子・杉浦 信彦
 - 大川田鶴子・富樫 清良・佐竹 秋光
 - 諸石 曠・萩原 秀昭
- (葦山地区)
 - 大川 良夫・松本 幸枝
 - 佐藤 一丸・長島 久恵・出口 寿子
 - 佐々木由夫・村上 英明・小川美千代
 - 佐久間常男・萩田 和代・久保田時夫
 - 藤井 貞彦・永井 啓子・出口 光則
 - 庄司 久男・古屋 教世・井上 隆

新入会員の紹介

(平成29年7月1日から平成29年12月31日)